

第1回臨時契約監視会の議事概要について

開催日及び場所	平成21年11月10日(火) 総務省共用1101会議室
メンバー(敬称略)	座長 北大路 信郷 明治大学公共政策大学院ガバナンス研究教授 メンバー 有川 博 日本大学総合科学研究所教授 メンバー 清水 涼子 関西大学会計専門職大学院教授 メンバー 園田 智昭 慶應義塾大学商学部教授 メンバー 高橋 伸子 生活経済ジャーナリスト
対象案件	高度救命処置シミュレーター(調達機関:消防庁)
議事内容	1. 目的・日程等について 2. ヒアリング (1) A社: 入札参加希望者(性能審査の結果、不適合とされたため入札には参加できず) (2) B社: A社が入札参加申込(性能審査)時に提示した製品の製造メーカー

【議事概要】

1 目的・日程等について

事務局から、臨時契約監視会の目的・日程等について、説明を行った。

<事務局からの説明>

臨時契約監視会は、通例のお願いしている総務省契約監視会の枠内ではあるが、特定の契約に着目をして、その適法性等について検証いただくものである。

今般の対象案件は、消防庁が調達した高度救命処置シミュレーターの契約についてであるが、期間は、2カ月の集中審議をお願いできればと考えている。

構成員は、通例のお願いしている先生方とし、事務局も通例どおり会計課とする。

運営も、通例の運営方針に準じて行うものとする。

2 ヒアリング

本件調達の実態及び事実関係を把握するために、本件調達の入札関係者2社に対して、以下の項目について個別にヒアリングが実施された。

<ヒアリング項目>

(1) 仕様

作成方法、内容、納期は適正であったかなど。

(2) 入札参加希望者

公告期間及び公告方法は適切であったかなど。

(3) 入札参加条件

条件は公平かつ競争的であったか、条件の審査は適正であったかなど。

(4) 予定価格

適正な定めであったかなど。

(5) 入札

適正であったかなど。

(6) その他

公平性、適法性、相当性を欠く対応がなかったかなど。